

いわてキボウスター開拓塾（キボスタ） 最終報告会&本音トークセッション&表彰式・交流会のご案内

地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）の一環として2016年10月に開講した「いわてキボウスター開拓塾」。「地域を元気にしたい」「将来地元を担える人になりたい」「自分の殻を破りたい」「リアルなビジネスや地方創生に関わりたい」「起業したい」という志の高い学生がたくさん集まりました。岩手大学、岩手県立大学、岩手県立大学盛岡短期大学部、盛岡大学、富士大学の様々な学部、学年の学生達です。

第1期生が約半年間、切磋琢磨した様子を発表する最終報告会および表彰式・交流会を下記の通り開催いたします。多くの皆様にご参加いただき、叱咤激励をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

記

開催日：2017年2月17日（金）

【最終報告会】 13:00-16:30

場所：岩手銀行赤レンガ館 多目的ホール大
（盛岡市中ノ橋通1丁目2 中ノ橋通1丁目2-20）

【トークセッション&表彰式・交流会】 17:30-20:00

場所：エスポワールいわて 大ホール（盛岡市中央通1-1-38）

【最終報告会】 13:00-16:30

キボスタプロモーションビデオ放映
学生による成果発表&リーダーからの講評
展示コーナーでの成果展示&個別説明
講評
特別講演「今 東北、東北の若者に必要なこと」
高橋大就氏（「東の食の会」事務局代表）

♪ 移動タイム ♪

【トークセッション&表彰式・交流会】

《キボスタ地域リーダーによる本音トークセッション》 17:30-18:15
地域リーダーによるキボスタに関する本音の感想やコメント

《表彰式・交流会》 18:15-20:00

学生表彰
キボスタ生へのメッセージ
次期キボスタに向けての活動紹介 等

☆参加申込みは cocplus@iwate-u.ac.jp まで、メールでお願いいたします。

※最終報告会の会場は暖房設備の都合上寒いことが予想されます。暖かい服装でおいでください。

※トークセッション&表彰式・交流会にご参加の場合、お一人様 5,000 円（学生 1,000 円）を申し受けます。

【いわてキボウスター開拓塾とは？】

いわてキボウスター開拓塾は、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）の一環として2016年10月に開講した起業家人材育成プロジェクトです。

開講式は10月1日、岩手大学農学部附属農業教育資料館で行われました。第1期生となる今回の受講生は、応募者の中から選抜された岩手大、岩手県立大、同大盛岡短期大学部、富士大、盛岡大の学生26名。学生達は半年間の授業の中でまちづくり、食、観光、商品開発などをテーマに、地域の起業家・事業家（本プロジェクトでは「地域リーダー」と呼んでいます）とともに、現場での実践を中心とした地域課題に取り組みながら、起業に必要な知識やリーダーシップを学び起業家精神を培ってきました。

開講式から1週間後、10月8日から3日間にかけて、本プロジェクトで取り組むテーマを提供する5人の地域リーダーの方々とともに遠野市及び陸前高田市で第1回合宿が行われ、授業が本格的にスタートしました。合宿初日の8日は㈱ネクストcommons 林篤志氏、NPO 法人東北開墾の高橋博之氏に講演していただきました。合宿第2日目は、地域リーダーの方々からのプレゼンテーションを聴講したのち、学生は事前に編成された5チームに分かれ、どの地域リーダーの元で半年間どんな活動していくか議論を交わし、リーダーと学生チームのマッチングが行われました。最終日、これから取り組んでいく課題について地域リーダーと学生チームがディスカッションを行い、合宿を無事終えました。

その後、学生たちそれぞれの地域リーダーの元で、計3回のフィールドワークを行いながら、都度その学びを持ち帰り、計7回の講義やグループワークを経て、課題解決のビジネスプランを練ってきました。12月17日には中間報告を行い、1月の第2回合宿を経て、活動の集大成としての本最終報告会に臨みます。

【キボウスター（KIBOASTER）の由来について】

夢を大きく語ること、大口を叩く人のことを、英語では愛情を込めて「BOASTER=ボウスター」と呼びます。その「BOASTER」と「起業」や「希望」を意味する「キ=KI」をつなぎ合わせた「KIBOASTER（キボウスター）」には、「愛するふるさといわてを切り拓いて、夢を実現する」という思いが込められています。

【地域リーダーとテーマ】

地域リーダー		テーマ
岩手篤宿温泉長栄館	照井貴博氏	8温泉宿によるジョイントベンチャーDMC会社の立ち上げ
株式会社バンザイ・ファクトリー	高橋和良氏	地域資源を活用した椿茶ビジネスの新たな事業展開サポート
松原農園	吉田貴浩氏	新規就農のメッカ紫波町における農村コミュニティ拠点作り
株式会社ファームステーション	酒井里奈氏	新商品「エタノール・エキス」の開発と販売戦略
株式会社花巻家守舎	小友康広氏	小友康広のDNAで、学生家守舎の立ち上げ

特別講演「今 東北、東北の若者に必要なこと」

高橋大就氏 プロフィール

一般社団法人「東の食の会」事務局代表

オイシックス株式会社 執行役員/Oisix Hong Kong 董事長。

1999年に外務省入省。2008年よりマッキンゼー・アンド・カンパニー入社。2011年震災直後からマッキンゼー社を退職し、2011年6月に東の食の会を発足。同年8月マッキンゼー社を退社し、オイシックス株式会社海外事業部長（執行役員）に就任。現在オイシックスにおける香港董事長と東の食の会における東北の食産業の復興事業を同時に行っている。